

シモ学通信

【発行】シモツケ大学事務局

下野市役所 総合政策部 総合政策課

下野市笹原26番地 TEL:0285-32-8886

栃木県下野市のソーシャル系大学『シモツケ大学』

あなたが知りたい事・考えたい事・作りたい事・話したい事...『シモ学』といっしょに見つけてみませんか？

シモツケ大学(通称:シモ学)とは？

下野市全体をキャンパスに、講座や社会実験を通して、まちと人がつながる場をつくる取り組みです。

にぎらボ

にぎわい広場実験室(通称:にぎらボ)とは？

石橋にぎわい広場を活用し、自分たちの手でまちを面白くしていく活動。

実験的に様々な活動を行うことで、広場のあり方や可能性を

市民のみなさんと一緒に探っていきます。

にぎらボ見本市 開催!!



にぎわい広場実験室にて今まで取り組んできた内容に加え、地域の方々の「やってみたい」「こんなものがあつたらいいのに」を実現する機会として、にぎらボ見本市を開催しました。

2021年に生まれたばかりの、にぎわい広場。コロナ禍ということもあり、まだまだ利用がされていない状況にあります。可能性のたくさんあるこの広場で、こんな風に使えんじゃないか、こんなものがあつたら面白いのではないか。

この企画が、広場の使い方の「見本」となって、地域の方々にもっと広場が使われるようになればとの想いを込めています。

実行に際し、興味のある市民の方々と実行委員会を立ち上げ、協働で企画を実現していきました。残念ながら、新型コロナウイルスの影響で、一般開放は叶いませんでしたが、実行委員会のメンバーが各々考えた企画を体験しあうことができ、これからの活動に期待が高まる有意義な場となりました。

今後も地域の方々に愛される広場、使われる広場、やってみたいを実践できる広場になればと思っています。

2022年度、再び見本市を開催する予定です。ご興味のある方、実行委員として、または参加者として、私達と広場を盛り上げていきませんか？



すずき ゆうま



下野市地域おこし協力隊として、
まちなぎわいづくりを
担当しています。
千葉県四街道市の
ベッドタウン育ち。
前職はものづくり教室にて
幼稚園生から高校生の
「好き」に寄り添っていました。
この広場を、特に若い世代の
「やりたい」を実現する場に
できたらと思っています！

Community manager in Shimogaku & Nigilabo

中の人 紹介

宇都宮と石橋を行き来しながら、
若者と地域をつなぐお仕事をしています。

家はあるが旅が好きなので
よく日本各地をふらふらしています。

広場に来る小学生と一緒に
よく遊んでいるが
実際は遊ばれているのが
最近の気づき。



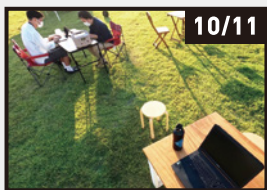
まさき けん

最近のレポート

インターンシップとして参加している宇都宮大学の学生たちと一緒に企画し、コミュニケーション
黒板と立ち読みスペースを設置しました。近所の

小学生や学校帰りの中高校生が立ち寄って遊んだり、バスや電車までの時間を楽しんでくれました。最近では準備から近所の子たちが手伝ってくれるようになり、門限までしっかりと楽しんでくれます。

2021年度にぎわい広場での活動をご紹介します!!



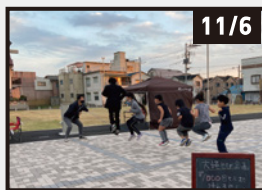
10/11 屋外ワーキングスペース



10/29 ベンチ制作



10/31 モルック体験会



11/6 大縄跳び企画



11/23 広場でコタツ!



12/17 ふくベランタンで
イルミネーション



1/16 ベーゴマ・こま回し大会出店



1/20 コタツで振る舞う!



2/28 コミュニケーション黒板&
立ち読みスペース



3/3 コミュニケーション黒板&
立ち読みスペース

